

総合科学コース2年 サイエンス

「課題研究発表会」

3月7日（木）3・4限

総合科学コースの2年生が、1年間かけて取り組んだ課題研究の発表会を行いました。

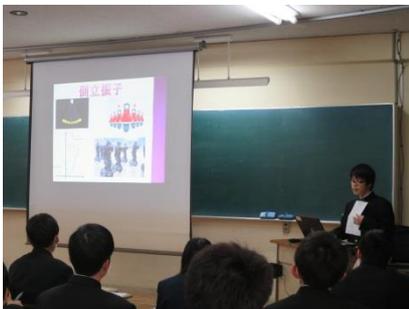
今年度は、生徒たちの興味に合わせ、9つのテーマに分かれて研究を行ってきました。どの研究も、実験に試行錯誤を重ねたり、失敗の原因を丁寧に探ったりと、精一杯取り組んできたことがよくわかる内容で、聞き応えのある発表となりました。実演をしたり、クイズを交えたり、聴き手を飽きさせない工夫も凝らされていました。

来年度に課題研究を行う総合科学コース1年生も、先輩の発表を聴き、「自分たちはどんな研究をしようか」と期待に胸をふくらませているようです。

質疑応答も活発に行われ、よい発表会となりました。

<発表テーマ>

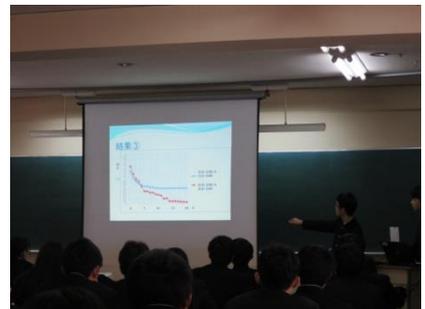
- 物理系…「倒立振子とセグウェイ」、「スターリングエンジン」、「コイルガン」
- 化学系…「Fuel Cell（燃料電池）」、「色素増感型太陽電池」
- 生物系…「福崎高校におけるもち麦栽培」
- 情報系…「顔認証システムを利用した表情判別システムの作成」、
「ARDUINO を用いたクローララジコンの駆動プログラム」、
「もし福崎高校生のプログラミング班が Scratch の『横スクロールゲーム』を作ったら」



倒立振子の応用例を説明しました



表情を数値化して判別しました



発電した結果をグラフで整理しました



コイルガンの威力に圧倒されました



制作したゲームを実演



福崎の特産「もち麦」の発表